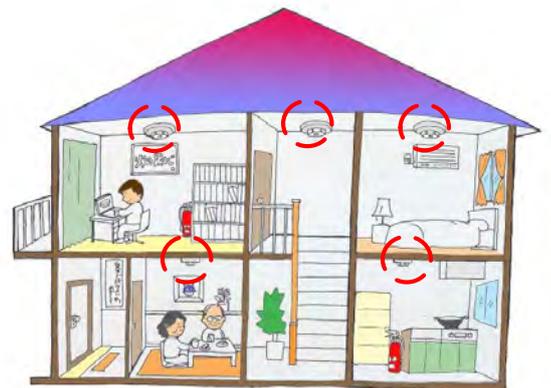


住宅用火災警報器で火災の早期発見を

住宅用火災警報器を設置することで火災を早期に発見し、速やかな通報や消火、避難が可能となり、被害を防止、軽減することができます。

住宅用火災警報器 3つのポイント

- ① 住宅用火災警報器の設置場所は、全ての居室・台所・階段です。



- ② 定期的に作動確認を実施しましょう。

※半年に1回以上
正常に動くか確認しましょう！



または

- ③ 設置後10年を経過したものは警報器本体を交換しましょう。